

令和6年度あおぞらこども園保護者評価アンケート

回答数

回答期間

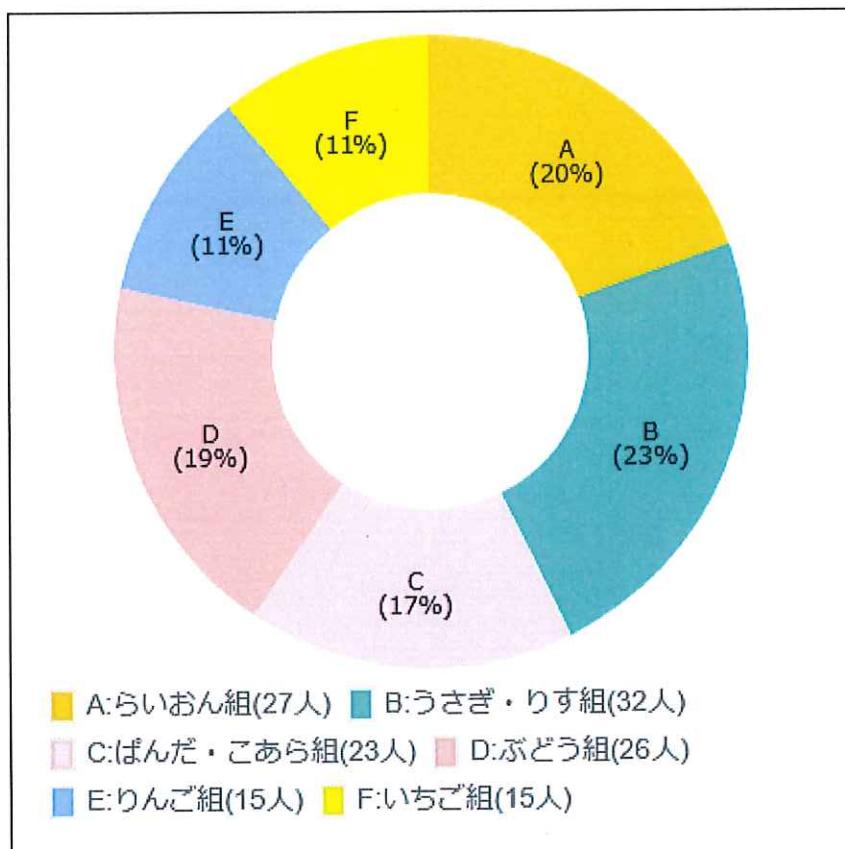
138 / 255

~ 2025/01/31

(回答数 / 配信数)

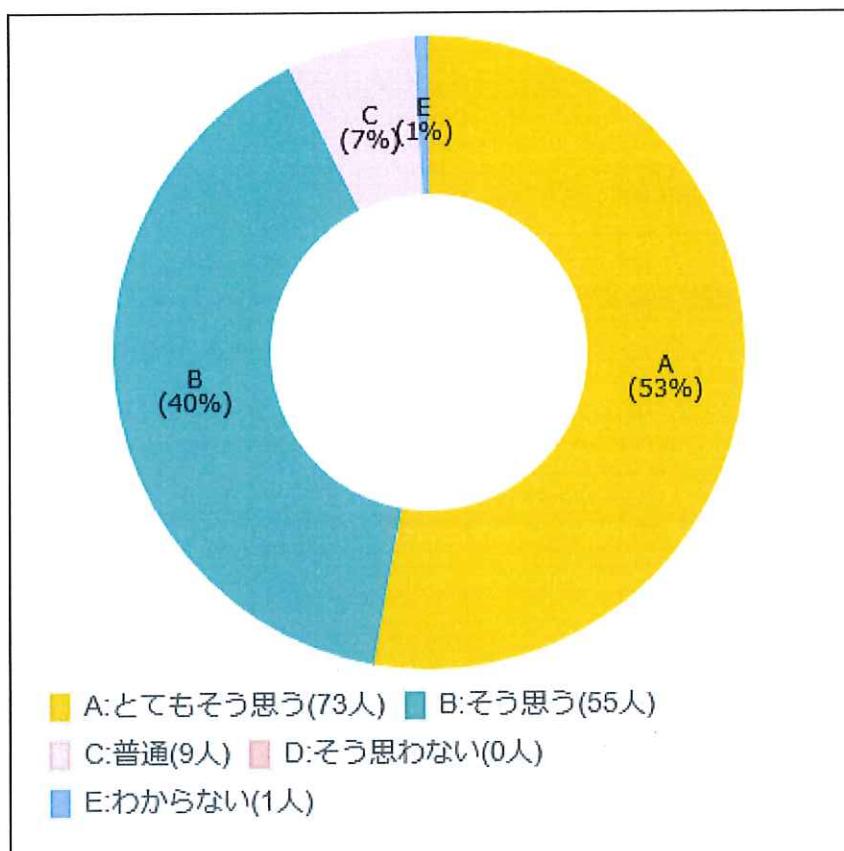
設問1

お子さんのクラス名



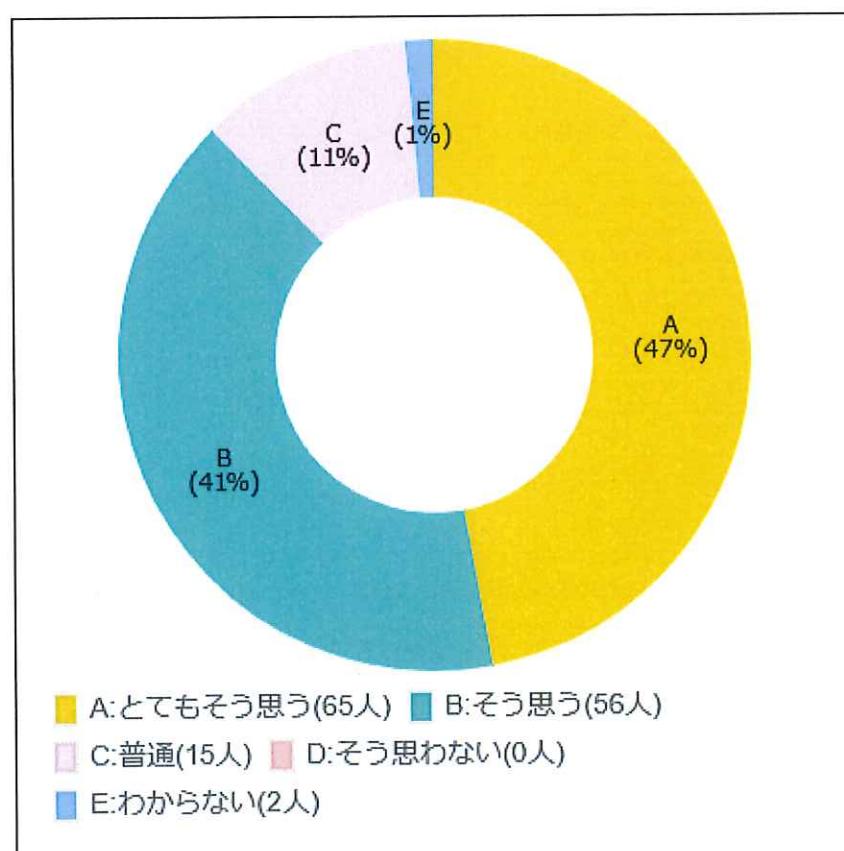
設問2

子ども一人一人を理解し、大切に保育されている



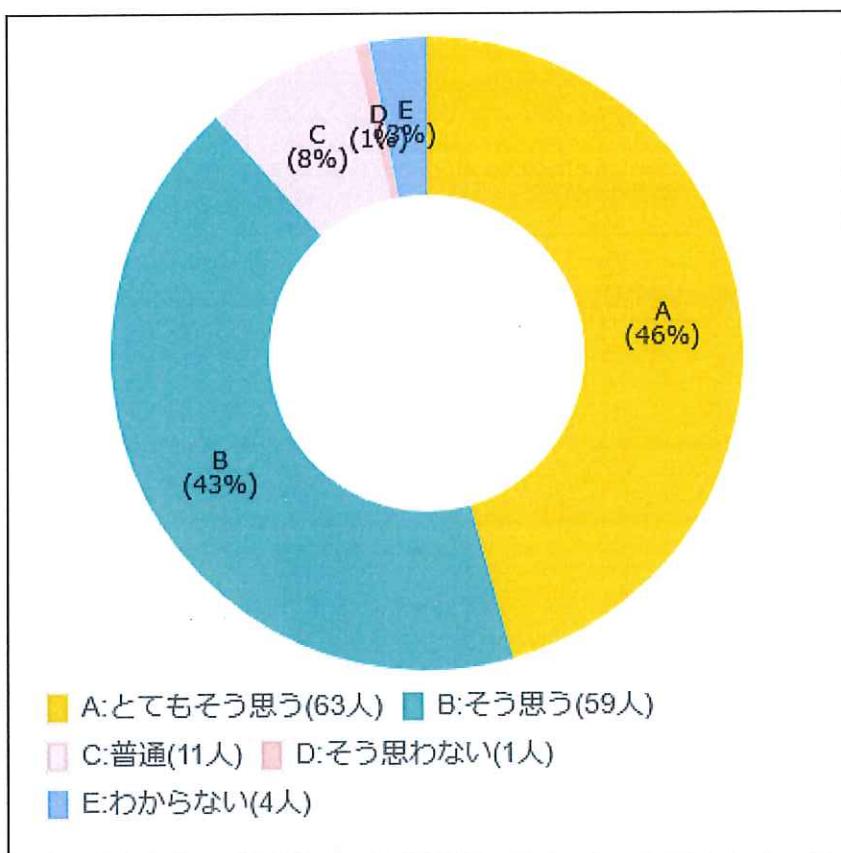
設問3

目標にそって発達に応じた保育がされている



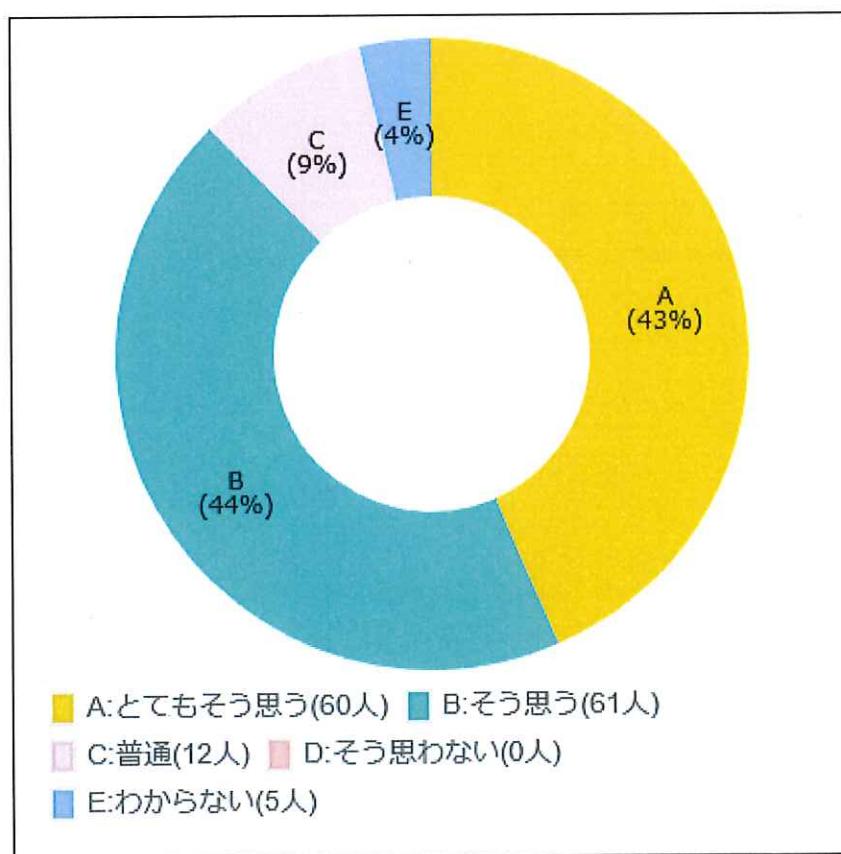
設問4

年齢に応じた食育への取り組みがされている



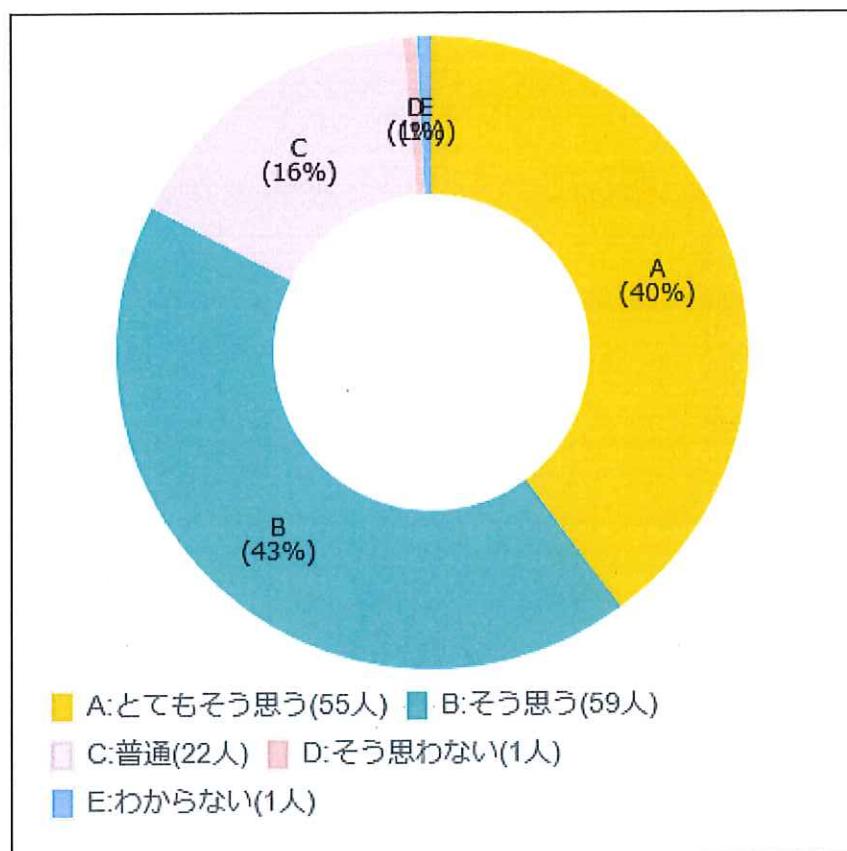
設問5

友達と仲良く遊んでいる



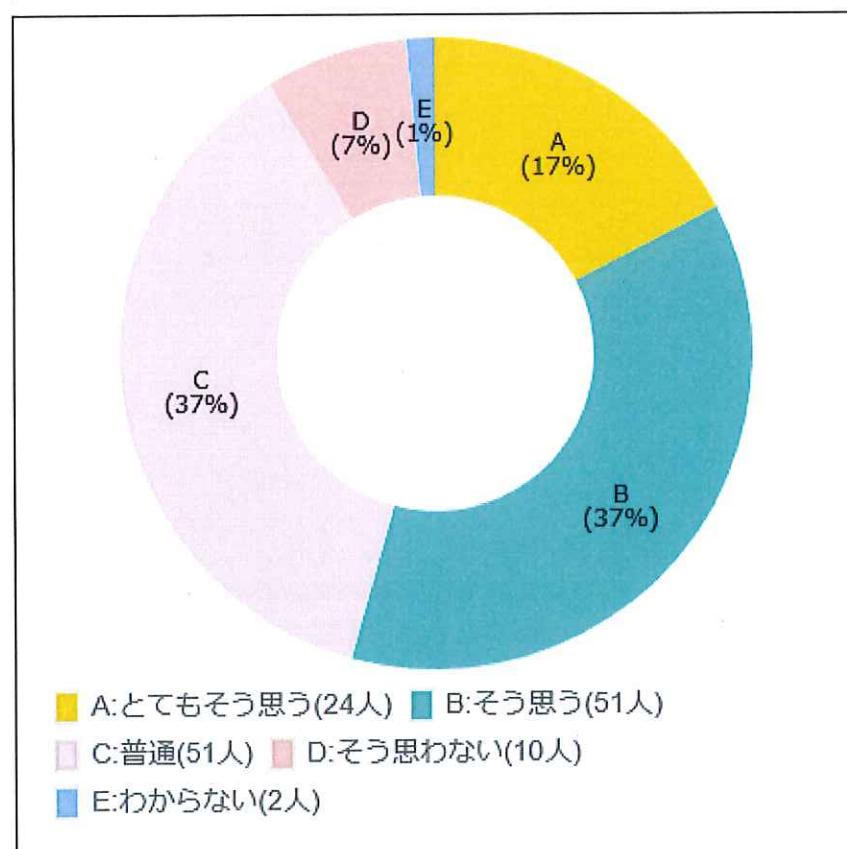
設問6

子どもが喜んで園に通っている



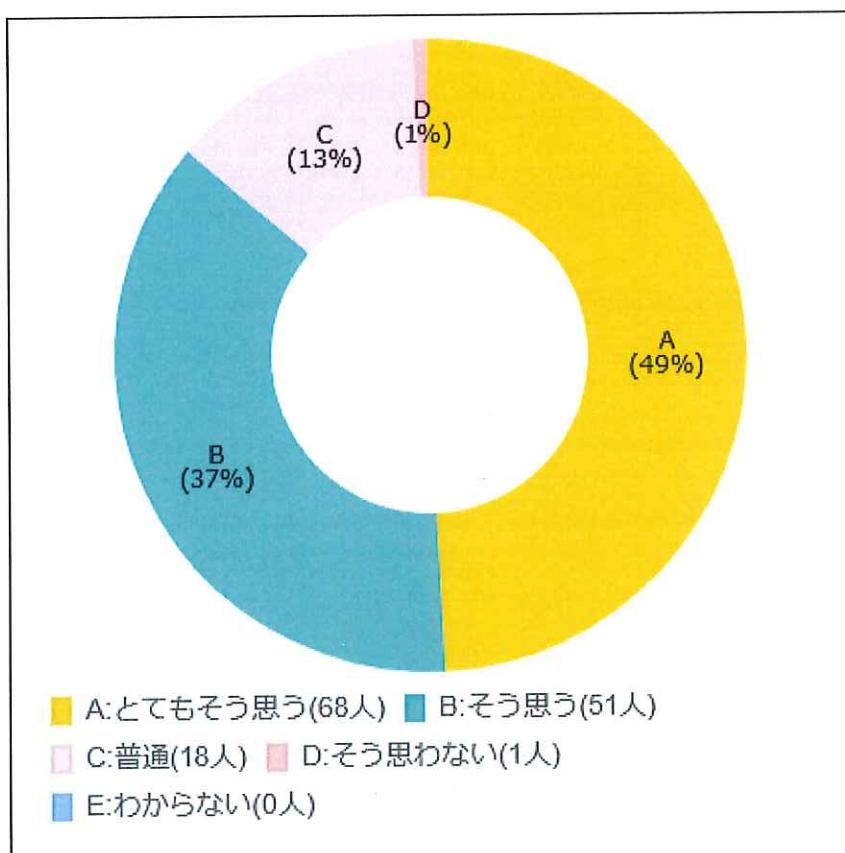
設問7

自らすすんで挨拶ができるようになってきている



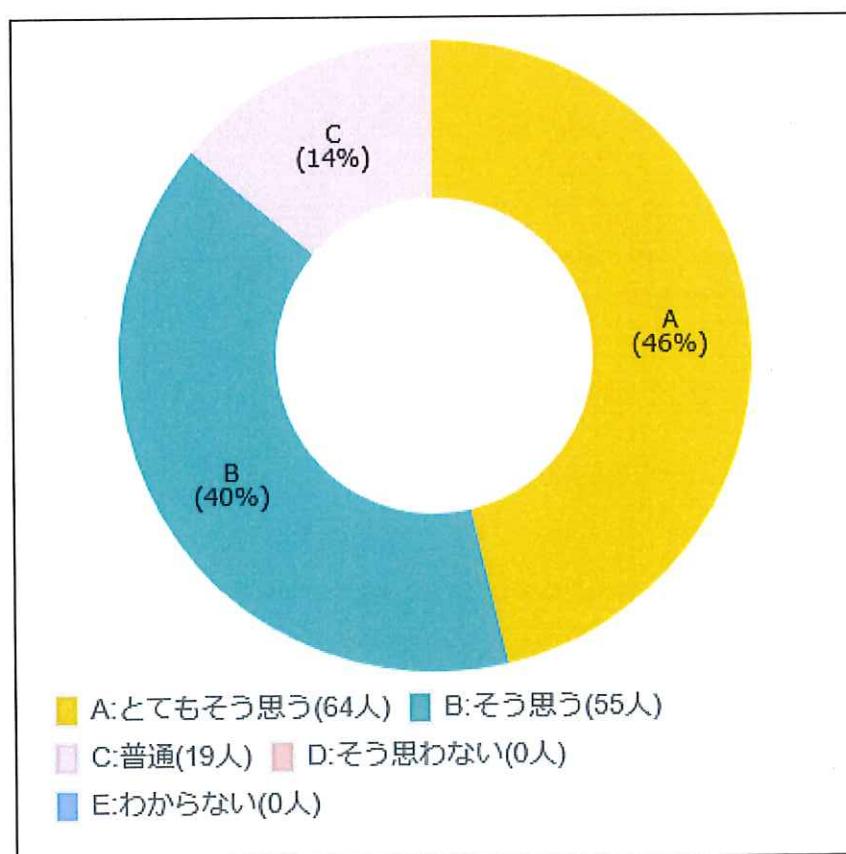
設問8

子育ての協力者や相談相手がいる



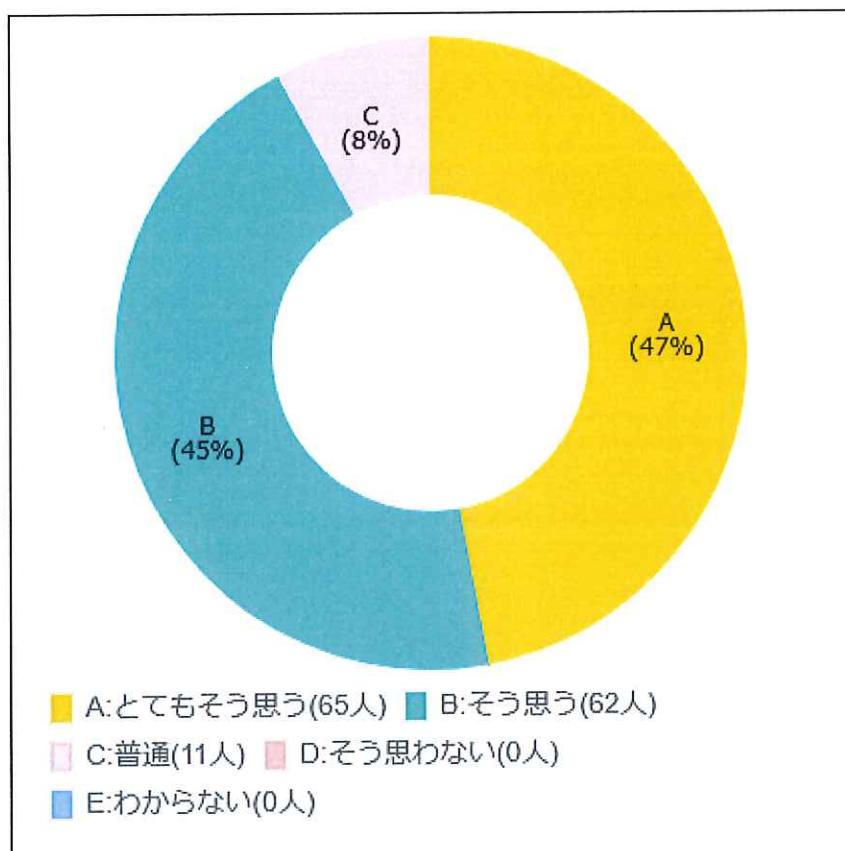
設問9

子育ては楽しい



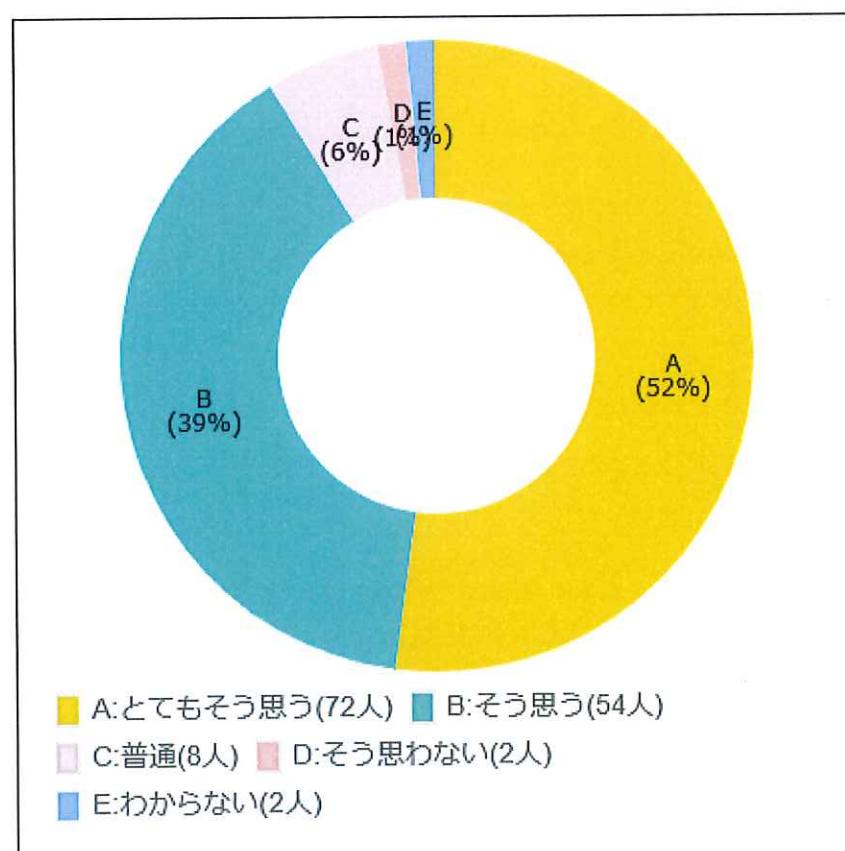
設問10

子どもとのふれあいの時間を大切にしている



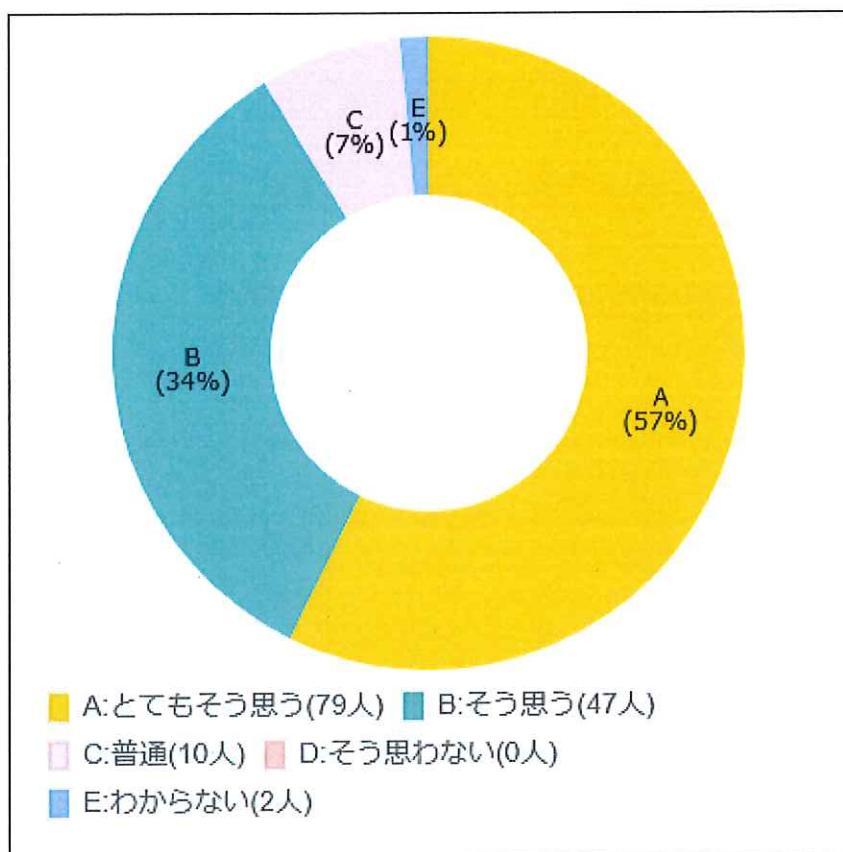
設問11

園での怪我や体調の変化について、適切に対応されている



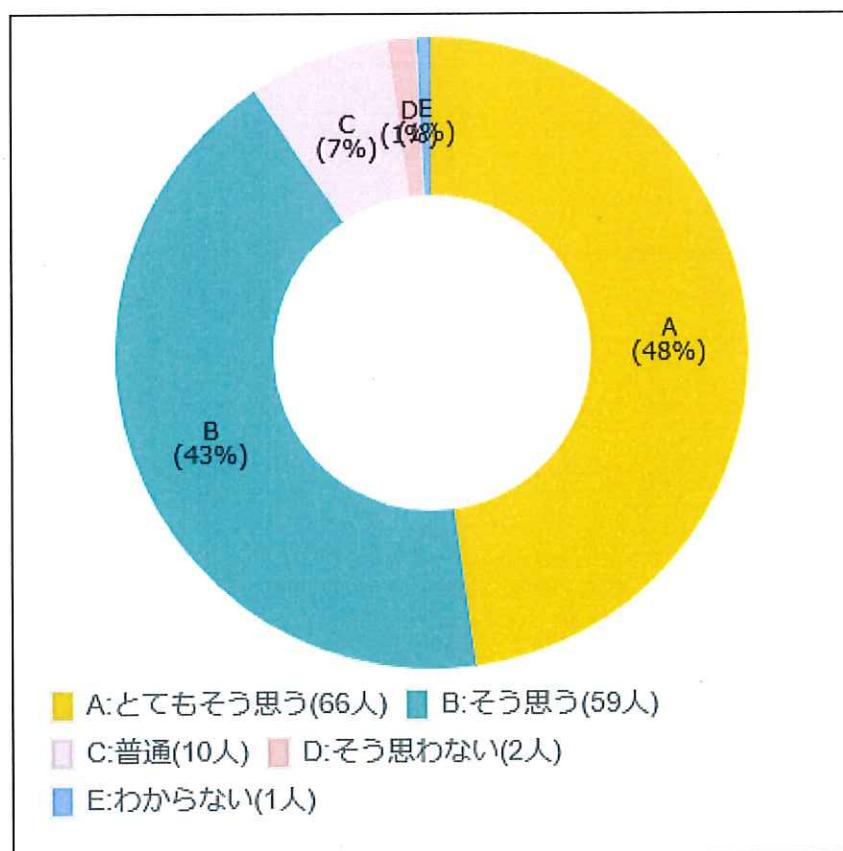
設問12

職員から子どもの様子や健康状態の声かけがある



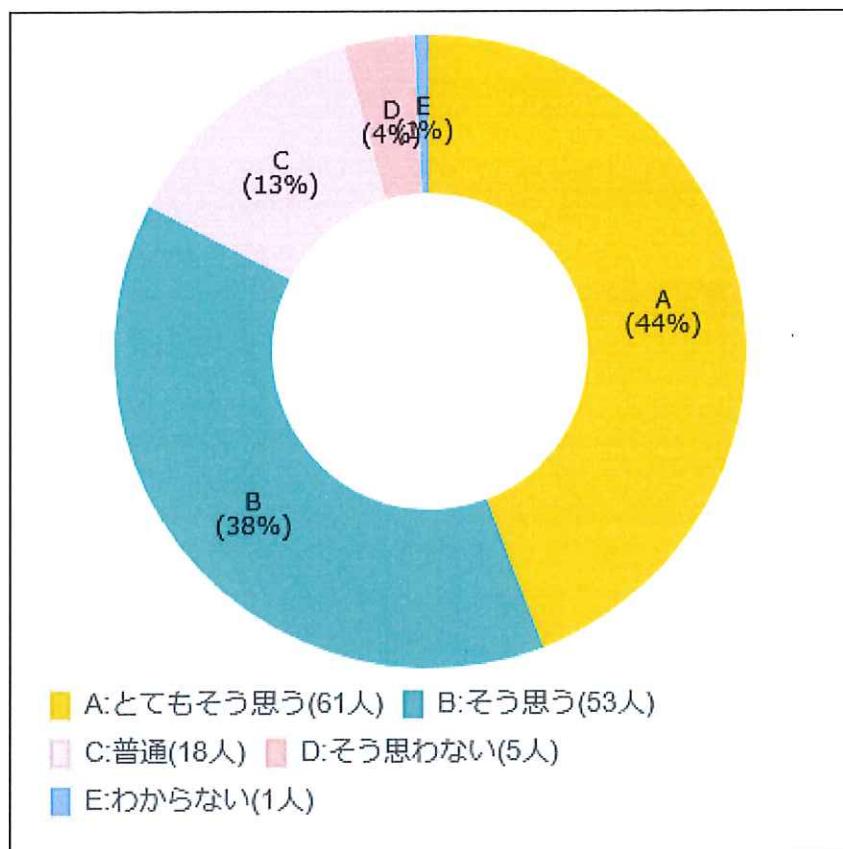
設問13

子どもの気持ちや様子、子育てについて職員と話したり相談できる



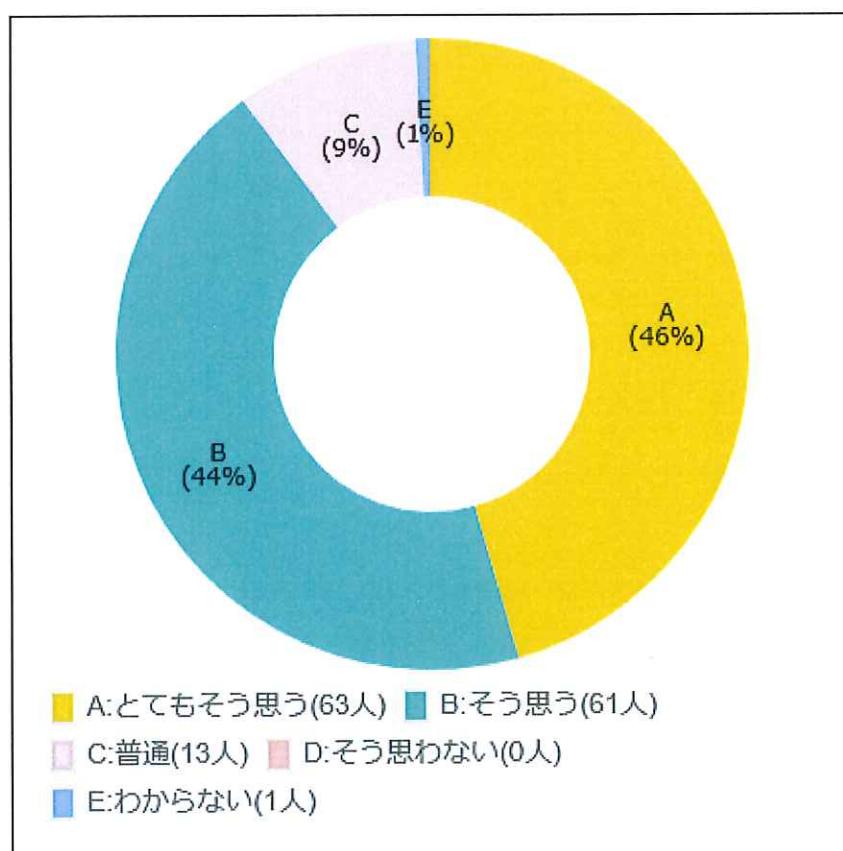
設問14

園通信やクラス通信、一斉メールなどの情報提供はわかりやすい



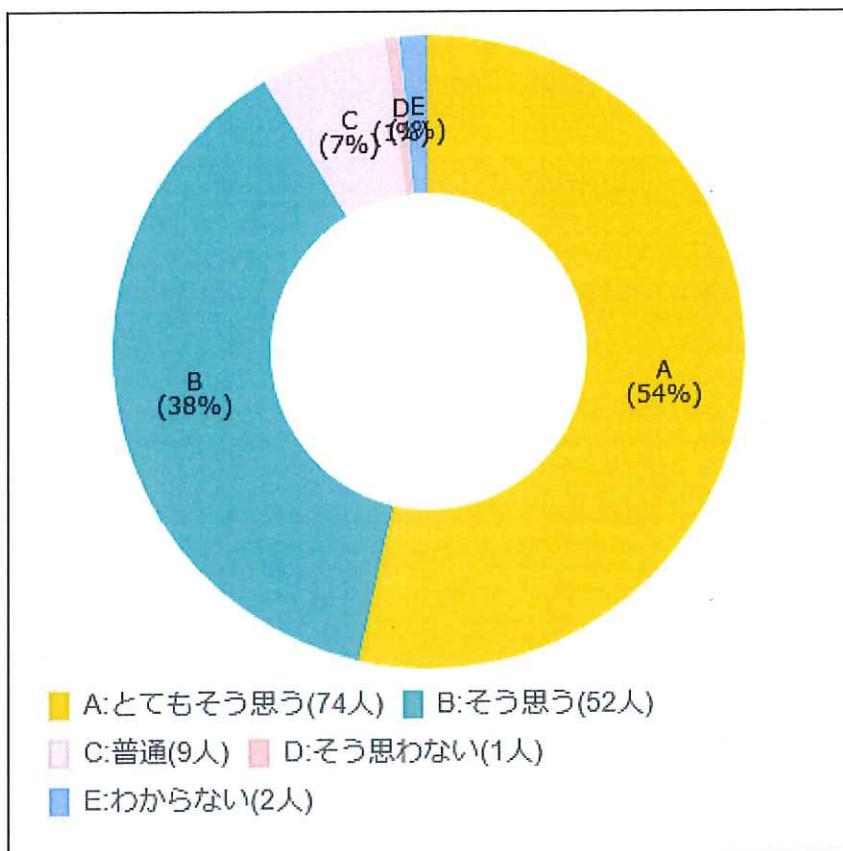
設問15

園の生活において安全対策がとられている



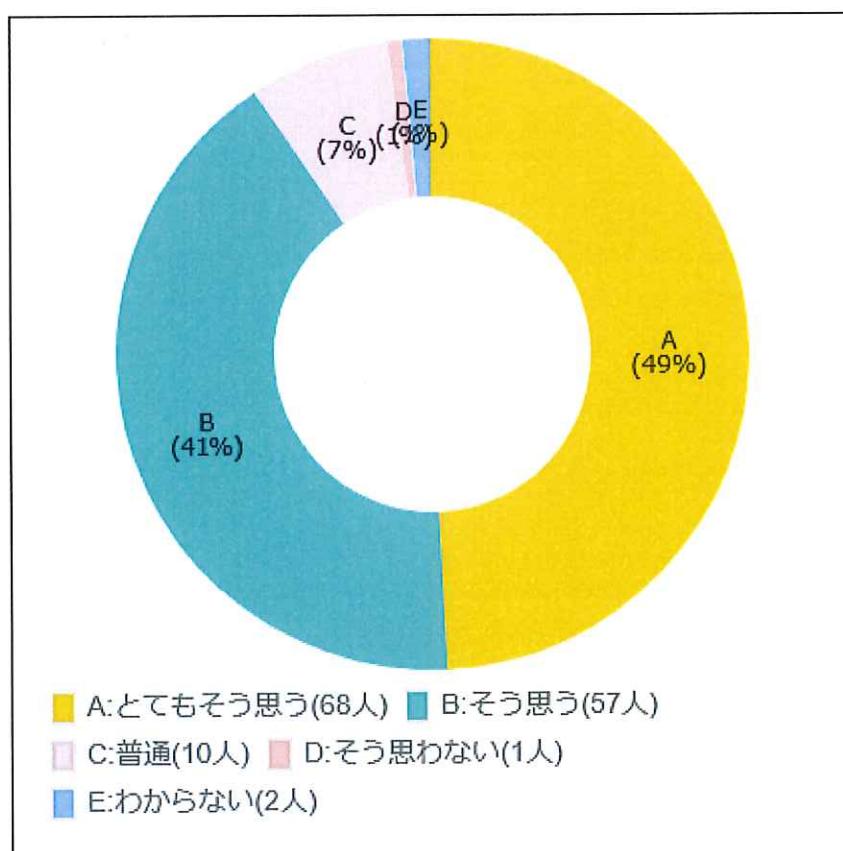
設問16

職員は日常、ていねいに対応している



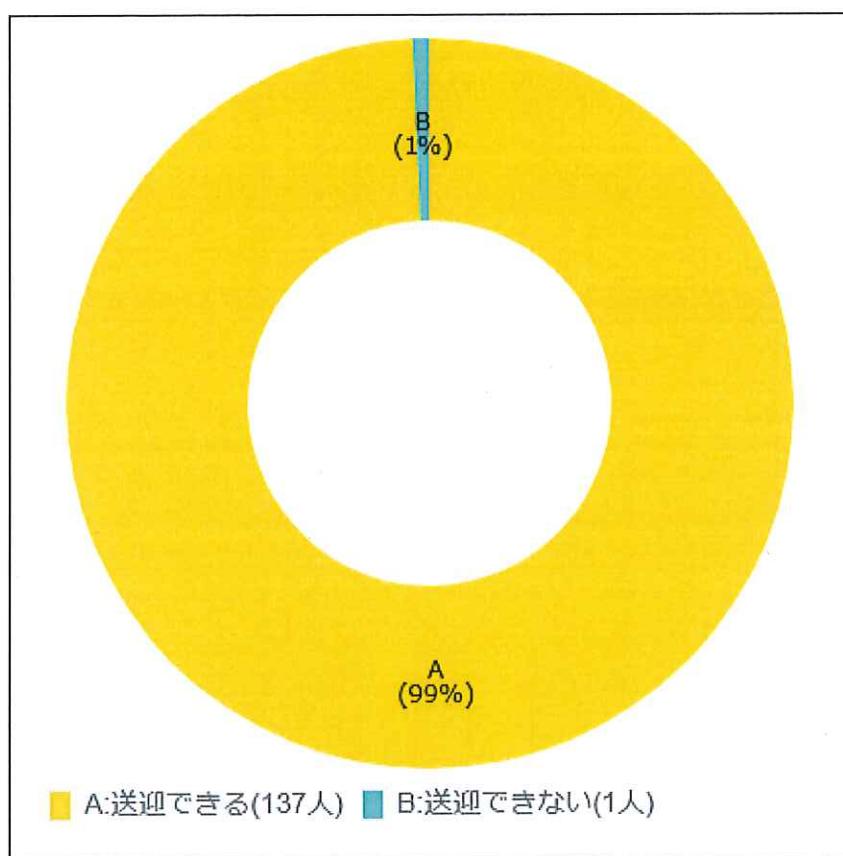
設問17

保護者や子どものプライバシーが守られている



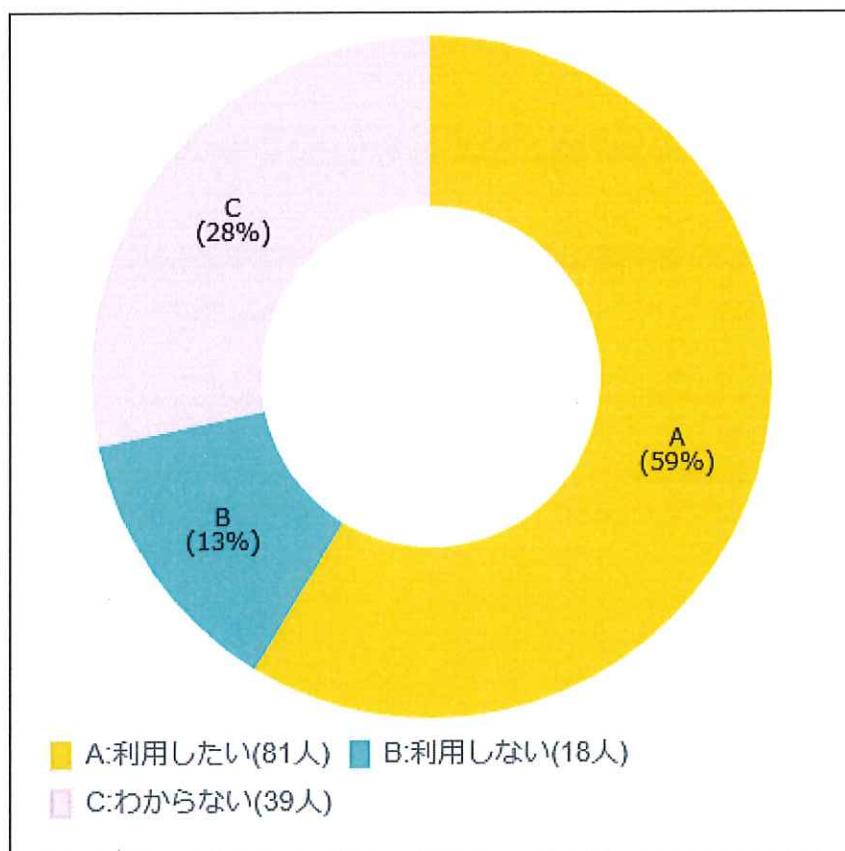
設問18

通園バス以外に家庭で園に送迎できる



設問19

病後児保育があつたら利用したい（病気の回復期で集団生活にはまだ体調の心配がある場合の保育）



設問20

その他、ご質問、ご要望等がありましたら、ご記入ください

他

<R6年度 保護者アンケート自由記述返答等について>

・子どもが所持物を破損した状態で帰ったことがあり、その日の帰りの際に担任の先生から破損の件については特に口頭で説明はなかった。お便り帳には破損してしまいましたと一言書かれていたが、直接伝えてほしかったと感じた。前年度のクラスと比較すると、送迎の際に子どもの事や上記のような連絡事項などの口頭での連絡が少なかったように感じたので、やや残念に思う。

*所持物の破損があったこと、直接お伝えできなかつたことにつきまして、大変申し訳ありませんでした。職員全体で把握しながら、丁寧に対応できるよう気を付けて参りたいと思います。

・いつも感謝しています。ありがとうございます。連絡帳の入れ違いがありましたが、丁寧に対応していただけました。私がバックをかける場所を間違えたのかもしれない、以後気を付けるようにしています。私の家庭では特に見られて嫌なこともなかつたので良いのですが、そうでない方もいると思います。今後このようなことがないと良いと思います。

*連絡帳には、個人情報等が書いてありますので、取り扱いや入れ違いには十分に気を付けて参ります。申し訳ありませんでした。

・少子化、保育士不足で大変だと思いますが、田舎だからこそ地域のつながりを大切にして、でも最新の保育も取り入れながら魅力的な保育園でいてほしいです。

*ご助言ありがとうございます。子ども達が身近な自然や地域の皆さんと関わる機会を作りながら、子ども達が日々楽しいと思える園づくりを心掛けて行きたいと思います。

・バスの運休について、できるだけ園で代理を入れるなど対応してほしい。家庭での弁当準備について、できるだけ代わりのものを提示してほしい。

*バスの運休は、急な場合もあり大変ご迷惑をおかけしております。安全のため、園児を乗せての運行はベテランの方でも必ず試運行を行うようにしているため、なかなかすぐに対応できる方がいないのが実情です。ご家庭で送迎者がいない時は、園の公用車で送迎しますので、気軽にご連絡ください。

*園の都合で給食が出せない場合は、代替え給食を準備するようにしておりますが、工事等で2日以上に及ぶなどの場合は、やむを得ずご家庭にご協力をお願いすることもありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

・いつも丁寧な保育に感謝しています。安心して預けられる環境が整っており、先生方の協力があってこそ、楽しく育児ができます。今後ともよろしくお願いします。

・夏のプールできればできるようにしてほしかったです。保育参観、年少児以上は外遊び中心でなく、教室などで朝の登園後からの様子、朝の会、挨拶、歌、ご飯の様子など、普段の様子を中心に見たいです。参観時期の外遊び中心は暑くて大変でした。

*ご意見ありがとうございます。夏にできる「水遊び」として、土、砂、泥に触れる泥んこ遊びは

子どもの五感と脳を刺激します。さらに子どもの感覚、想像力、友達とのコミュニケーションなどの社会性を育てること等、様々な効果があります。保育参観も同様に遊びから子ども達が得られるものをご家庭にお伝えする機会を作りながら、ご理解をいただけるよう発信して参りたいと思います。

・いつも一人一人と向き合って保育していただいてありがとうございます。大きな怪我もなく、楽しく毎日通っている様子を見て嬉しく思います。園でのことを教えてくれるのが楽しみです。

・いつもありがとうございます。

・我が家の中兄弟合わせ、あおぞらこども園には10年間お世話になりました。あともう少しで卒園?本当に?と信じられない部分もあります。出産後すぐに復職しないといけない状況で子ども達を預かってくださった先生方には感謝しかありません。第二のお母さん、お父さん達だと思っています。突然のコロナ禍で思うような園生活を送れず両者にとって心苦しい期間もありましたが、子ども達の健康面や精神面、時には親御さん達を支えてくださり本当に感謝しかありません。本当にありがとうございました。子どもと同時に園生活を卒園するのは寂しいですが、あおぞらこども園の更なるご活躍を期待しています。

・重要な連絡(期限のあるもの、時間など)は、クラス通信とは別に配信するか、紙でお知らせいただけだと見落としがなく助かります。ご検討よろしくお願いします。

*ご意見ありがとうございます。お知らせやお願い等は、なるべくわかりやすいように気を付けてお伝えしていきたいと思います。

・いつもありがとうございます。とても楽しそうに園生活を送っています!

・給食で鶏肉をコーラで煮て提供するのは少しどうかなと思います。コーラは物凄い量の砂糖が含まれている尚且つ添加物が含まれています。市の検診でもコーラ、ジュースにはこのぐらい砂糖が入ってますよ、飲みすぎには注意ですよと栄養士さんからの指導があります。鶏肉をわざわざコーラで煮る必要はあるのかなあと疑問に思います。

*ご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、メニューによっては栄養士、調理師と相談しながら早急に対応していきたいと思います。

・家庭での送迎ができると回答しましたが、難しい時もあります。

*ご家庭で送迎者がいない場合は、園の公用車で送迎しますので、気軽にご連絡ください。

・いつもありがとうございます。楽しく保育園に通えており、大変助かります。引き続きよろしくお願いします。

*お忙しいところ、保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。ご意見、要望等は、真摯に受け止め、対応して参りたいと思います。温かいお言葉もたくさん頂きましてありがとうございました。職員一同、お言葉を励みにこれからも頑張って参ります。

令和 6年度 自己到達目標評価表(保育教諭)

分野	到達目標 (自己評価 A:できる B:おおむねできる C:やや努力を要する D:努力を要する)	評価			
		A %	B %	C %	D %
マネジメント力	①全体的な計画・教育課程の理解と実践				
	園の教育・保育目標や、全体的な計画に係る各種計画の相互関係、教育課程の内容等について理解し、乳幼児の実態、家庭生活との連続性に基づく学年(クラス)の長期・短期の指導計画について、多面的に評価を行い、指導計画の改善を図ることができる。	8.4	83.2	8.4	0
	全体的な計画に係る各種計画の相互関係を考慮し、各種計画の作成に参画することができる。	16.7	50	33.3	0
	園生活が家庭や地域社会との連続性を保ちつつ展開されるように、保護者や地域社会との連携を図ることができる。	16.7	66.6	16.7	0
	長期・短期の指導計画の作成について、他の保育者に適切な助言・支援を行うことができる。	25	58.3	16.7	0
	②園目標のクラス経営への反映				
	園の教育・保育目標の実現、全体的な計画に係る各種計画への取組状況について、成果と課題を客観的に分析し、その改善策を次年度の計画に反映することができる。	8.4	58.3	33.3	0
	長期・短期の指導計画に基づいた実践の評価や改善について、他の保育者に適切な助言・支援を行うことができる。	8.4	66.6	25	0
	③園運営への参画				
	乳幼児の心身の発達と園、家庭及び地域の実態に即応した全体的な計画の作成や教育課程の編成に参画することができる。	25	50	25	0
	園運営の課題に建設的な改善策を提案し、園運営に積極的に参画することができる。	8.4	41.6	50	0
	分掌組織全体を把握し、他分掌と連絡調整を図りながら分掌業務にあたることができる。	0	75	25	0
	他の保育者の事務の点検を行うとともに、園務処理について、適切かつ的確な助言・支援を図ることができる。	0	75	25	0
	④危機に対応できる管理能力				
	園全体の危機管理の理解を踏まえ、乳幼児が安心・安全に生活できる園内外の環境への配慮や指導の工夫をし、必要な対策を講じることができる。	0	100	0	0
	危険を察知した際は、管理職の指示を踏まえつつ、他の保育者が迅速な対応ができるよう、リーダー的役割を果たすことができる。	16.7	58.3	25	0
	園の安全計画、保健計画、危機管理マニュアル等の作成に参画するとともに、避難訓練等を実施する等、必要な対応を図ることができる。	25	58.3	16.7	0
	⑤小学校教育との円滑な接続				
	小学校教育との円滑な接続に向けた、小学校の教員との「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりにした幼児の姿の共有を通して、学びや育ちの連続性を意識して指導計画を作成し、実施することができる。	8.4	58.3	33.3	0
	小学校教育との円滑な接続に向けた互恵性のある交流・連携を積極的に推進することができる。	25	25	50	0
	育ちや学びの連続性を意識した指導計画の作成や交流・連携の実施について、他の保育者に適切な助言・支援を行なうことができる。	25	50	25	0
	⑥地域人材や資源、情報の活用				
	地域における園の役割を踏まえ、地域・関係機関との連携及び協力体制を構築し、在園児や地域の子どもの諸課題に対する取組を推進することができる。	16.7	33.3	50	0
	地域との交流活動等の実施や地域・関係機関との連携について、他の保育者に適切な助言・支援を行なうことができる。	0	66.7	33.3	0
	情報モラルや情報セキュリティについて、子育て支援の観点から保護者や他の保育者に適切な指導・助言を行なうことができる。	8.4	91.6	0	0

B 専門的指導力	①基本的乳幼児理解に基づき指導・支援する力				
	乳幼児一人一人の発達の過程や背景を踏まえながら、発達の特性や課題を把握し、一人一人に応じた適切な保育をすることができる。	25	75	0	0
	乳幼児一人一人の発達の特性を踏まえ、それぞれの集団の中で、乳幼児が主体的に活動し多様な体験ができるように人との関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わえることを意識した環境の構成や保育の展開ができる。	25	75	0	0
	乳幼児一人一人の内面やその背景に応じた保育や乳幼児の個の成長と集団としての活動の充実が図られる保育について、他の保育者に適切な助言・支援を行うことができる。	16.6	75	8.4	0
C 保育実践力	②家庭と共に課題を克服する力				
	保護者の状況や家庭の背景を把握し、家庭と適切かつ密接な連携を図り、子育て相談に応じることができる。	33.3	66.7	0	0
	地域における子育て支援や、預かり・延長保育等の園の弾力的な運用について、園内の周知と保護者への発信をすることができる。	16.6	75	8.4	0
	保護者との関わり方や子育て支援と預かり・延長保育等の園の運用について、他の保育者に適切な助言・支援を行うことができる。	16.6	66.8	16.6	0
D 本県の教育課題への対応	①保育における基本的な指導力				
	乳幼児の実態や一人一人の発達の過程を把握するとともに、園の課題を的確に捉え、主体的な遊びや活動を支える意図的・計画的な環境の構成を行うことができる。	8.4	91.6	0	0
	乳幼児の実態や一人一人の興味・関心、心の動きに応じた保育の展開や関わりの充実が図られた保育をすることができる。	41.6	58.4	0	0
	保育の実践及び改善について、他の保育者に、保育実践や記録等による評価・分析に基づいた助言・支援を行うことができる。	8.4	83.2	8.4	0
	評価・分析に基づき、保育の改善及び指導計画等の改善を図ることができる。	16.6	75	8.4	0
	②秋田の探究型保育の実践力				
	乳幼児が自ら環境に関わり、試行錯誤したり、考えたりすることができるような、心を動かされる体験や遊びを、育ちの方向を意識して取り入れたり展開したりすることができる。	8.4	83.2	8.4	0
	乳幼児の主体性や問題解決をしていくとする姿を育む体験や遊びの充実について、他の保育者に適切な助言・支援を行うことができる。	0	66.7	33.3	0
	③保育研究・保育改善を推進する実行力（ICT活用を含む）				
	教育・保育の質を高めるため、中核的リーダーとなって、園内研修を計画的・継続的に推進することができる。	16.6	33.4	50	0
	課題意識をもって園外研修に参加し、園内研修への活用や園の諸課題の解決に向けた方策につなげることができる。	8.4	83.2	8.4	0
	園の情報機器環境の整備をし、保育の中での情報機器の活用を推進するとともに、活用について、他の保育者に助言・支援を行うことができる。	16.8	41.6	41.6	0
E 地域社会との連携力	①ふるさと教育・キャリア教育の推進				
	ふるさと教育・キャリア教育についての理解を踏まえ、校種間や地域との連携を計画的に取り入れ、乳幼児の発達に応じた体験や、地域の人材や素材と関わる体験を充実させることができる。	8.4	25	66.6	0
	乳幼児期のキャリア教育のねらいや必要性を家庭や地域に発信することができる。	0	41.6	58.4	0
	②“「問い合わせ」を発する子ども”の育成				
	乳幼児の自発的な活動としての遊びの中で、他者との関わりを通じて、主体的に問い合わせを解決していく子どもを育む保育を展開するとともに、指導計画の作成・改善を行うことができる。	8.4	83.2	8.4	0
	“「問い合わせ」を発する子ども”的育成を目指した手立ての工夫や援助について、他の保育者に適切な助言をすることができる。	8.4	66.6	25	0

③特別な配慮を必要とする子ども一人一人の教育的ニーズに応じて指導・支援する力					
D	個に応じた指導内容や指導方法について、成果と課題を分析し、指導計画の改善に生かすことができる。	16.8	83.2	0	0
本県の教育課題への対応	障害のある乳幼児等との交流及び共同学習が組織的に計画的・継続的な活動となるよう見直しを行い、充実を図ることができる。	8.4	50	41.6	0
	関係機関との連携を図り、障害のある乳幼児の障害の種類や程度、特性等に応じた保育や支援、各指導計画の作成・改善をすることができる。	16.8	50	33.2	0
	障害に関する知識や配慮等についての正しい理解と認識を深め、障害のある乳幼児の保育や支援について、他の保育者に適切な助言・支援を行うことができる。	0	58.4	41.6	0
	必要に応じて関係機関や地域と連携しながら、乳幼児と保護者に組織的で適切な対応をすることができる。	16.8	83.2	0	0